

市営バスと歩行者との衝突事故の発生について

昨日、回送中の市営バスが歩行者と衝突する事故が発生しました。負傷をされた方ならびにご家族に心よりお詫び申し上げます。

なお、事故の詳細については現在警察で調査中ですが、この事態を重く受け止め、事故防止に万全を期してまいります。

1 発生日時 10月23日(日)午後9時58分頃

2 発生場所 青葉区国見二丁目15番先交差点

3 経過

川内営業所に所属する回送中の市営バスが、事故発生場所の交差点をJR仙山線東北福祉大前駅から国見小学校方面に向け、青信号に従い一旦停止の上、右折した際、道路を横断していた歩行者の右側頭部と右フロントガラス部が衝突、その弾みで同歩行者が転倒し、後頭部を強打し負傷したものの。

4 原因

バス乗務員が交差点右折時に前方を横断していた歩行者を見落としたことによる安全不確認と思われる。(現在警察で調査中)

5 乗務員 交通局自動車部川内営業所 嘱託職員(男性62歳)
勤続15年2カ月(平成13年8月採用)
※現在、バス運転業務を停止

6 負傷者 青葉区在住 大学生(男性21歳)
(状況) 事故発生後、病院に救急搬送。頭部打撲による頭蓋骨骨折等により2週間の入院加療の見込み

7 再発防止に向けた取り組み

全5営業所2出張所に「緊急事故速報」を出し、交差点走行の際の安全確認の再徹底を行うよう指示。

また、本日午後3時30分より、全営業所等の所長を緊急招集し、事故原因の究明および乗務員への安全運転と事故再発防止の徹底を図るため、「事故調査部会」を開催した。